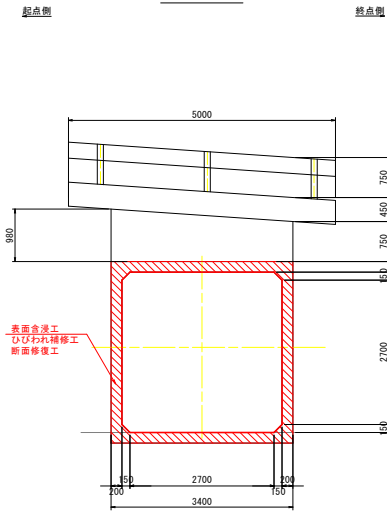


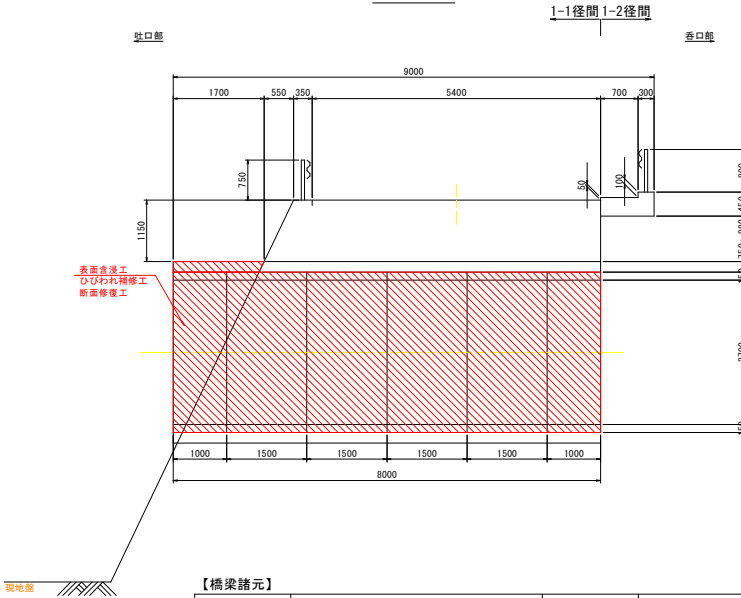
補修一般図 S=1:50

18号橋

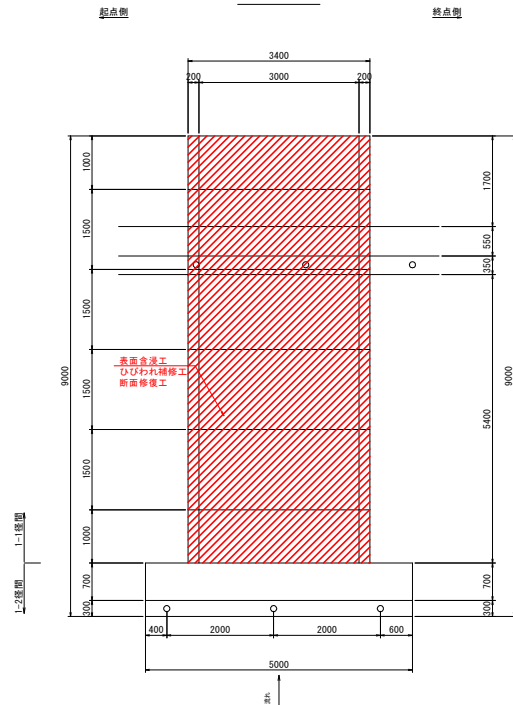
側面図



断面図



平面図



【橋梁諸元】

項目	諸元	上部工形式	ボックスカルバート、RC保阪橋
橋梁名称	18号橋	下部工形式	ボックスカルバート
所在地	(直) 徳島県美馬市木屋平字川上 (至) 徳島県美馬市木屋平字川上	基礎工形式	-
路線名	一般国道438号	設計荷重	TL-14
管轄	徳島県西部総合県民局(美馬庁舎)	適用示方書	-
橋長	3.4m	架設年度	1958年(架設後63年経過)
径間数	1径間	交差物件	-
幅員	全幅: 9.00m、有効幅員: 6.10m 頂版: 1.70m+法面0.55m+地覆0.35m+車道6.10+地覆0.30m	緊急輸送路の指定	第3次確保路線
		補修履歴 (点検履歴)	2016年: 定期点検 2020年: 定期点検

【補修項目】

工法	判定区分	部材	規格	単位	数量	備考
断面修復工	III	頂版・側壁	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.03	
ひびわれ注入工	III	頂版・側壁	エポキシ樹脂3種	m	244.6	
ひびわれ充填工	III	頂版・側壁	ポリマーセメントモルタル	m	60.8	
表面含浸工	III	頂版・側壁	ニュースハンガード同等品以上	m ²	102.9	ASR対策

注記

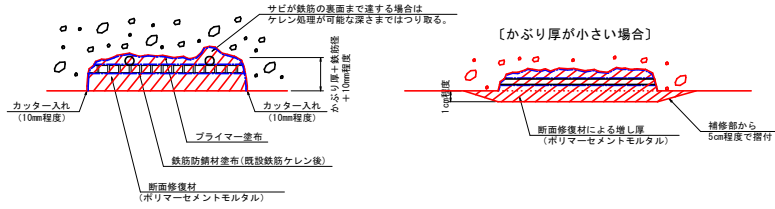
1. 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。
2. 詳細な寸法等に不明箇所がある為、必要に応じて再計測等を実施すること。

実施設計図面

工事名	R4国土・国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道438号(18号橋)		
工事箇所	美馬市木屋平川上		
図面名	補修一般図		
縮尺	1:50	図面番号	1/14
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>		

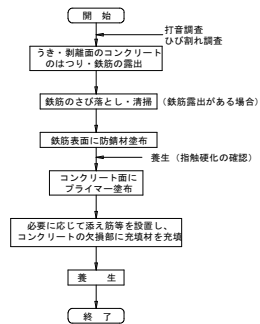
補修詳細図(その1)

断面修復工詳細図

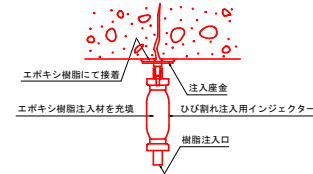


- ※ 使用する材料の仕様に基づいて施工すること。
- ※ 補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。
- ※ 鉄筋のかぶり厚が薄い場合は、ポリマーセメントモルタルで10mm以上は確保するように盛って掃り付ける形で断面修復を行うこと。施工時の巻線等の残骸は可能な限り除去して断面修復すること。
- ※ はつり深さは差宜し調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。(10~20mm程度)
- ※ 鉄筋がある場合は、既設鉄筋の表面、既設部材の粗骨材寸法程度まで除去する。
- ※ 互板部で粗骨材が露出している部分においては脆弱部ははつり取り、健全部を露出してポリマーセメントモルタル等を塗布や充填して復旧すること。
- ※ はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。

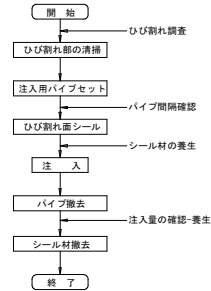
【断面修復工法の施工要領】



ひびわれ注入工詳細図



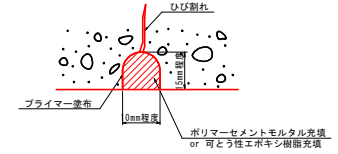
【ひび割れ注入工法の施工要領】



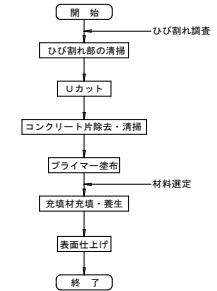
- 注) 施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
- 注) 規格は、エポキシ樹脂注入材 1種(下部工)、3種(上部工)同等品を推奨とする。
- 注) 基本的にひび割れ幅1.0mm以下を対象にひびわれ注入による補修とする。
- 注) 遊離石灰分を研砕して状態を把握して、補修すること。
- 注) 損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

ひびわれ充填工法詳細図

(Uカット工法)



【Uカット工法の施工要領】



- 注) 施工時に現地実測の上、数量を確定すること。
- 注) 充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。
- 注) 基本的にひび割れ幅1.0mm以上及び遊離石灰分等注入が困難な箇所を対象とする。
- 注) 遊離石灰分を研砕して状態を把握して、補修の必要性を判断すること。
- 注) 損傷状況により補修工法に変更が生じる場合は、監督員と協議の上、最終決定すること。

実施設計図面

工事名	R4馬土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁補修工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その1)
縮尺	- 図面番号 2 / 14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その2) S=1:25

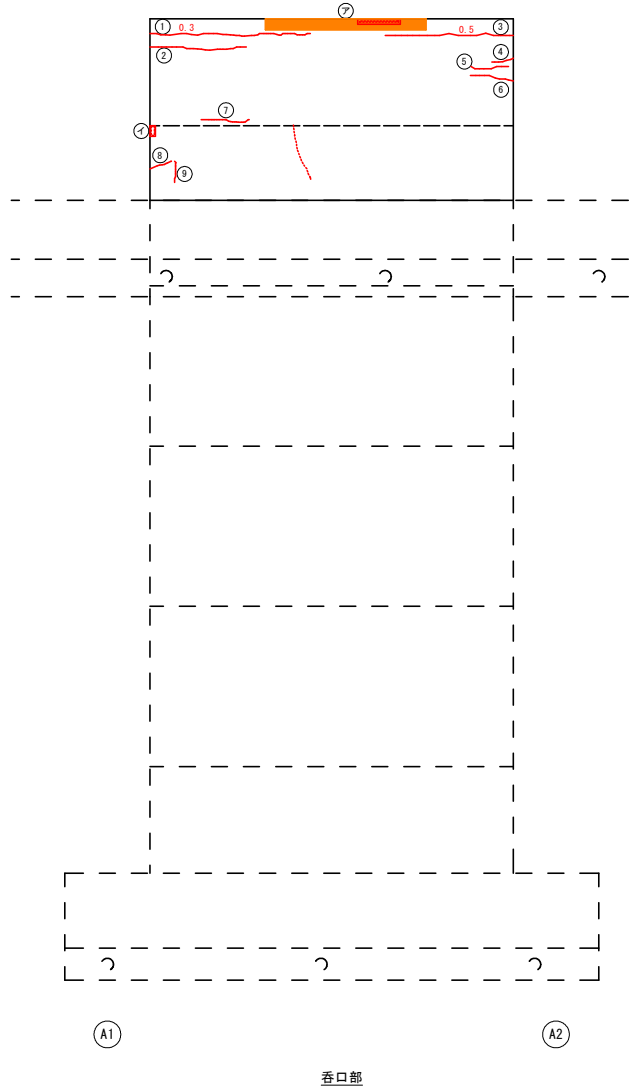
第1-1径間

頂版上面

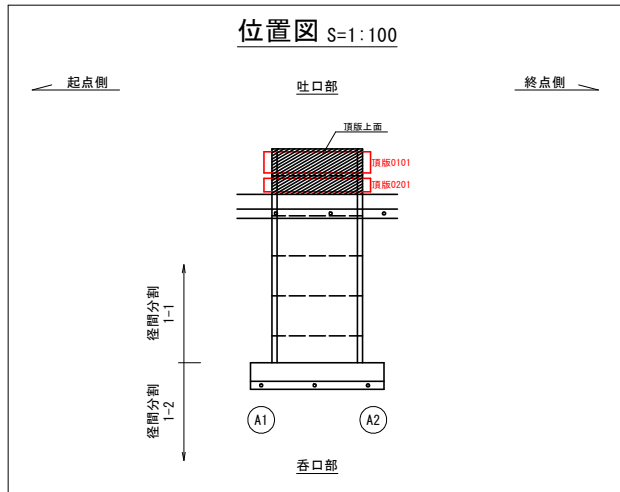
吐口部

起点側

終点側



位置図 S=1:100



ひび割れ延長(注入工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
頂版0101	1	頂版ひび割れ	0.3	1500
頂版0101	2	頂版ひび割れ	0.2	900
頂版0101	3	頂版ひび割れ	0.5	1200
頂版0101	4	頂版ひび割れ	0.2	200
頂版0101	5	頂版ひび割れ	0.2	350
頂版0101	6	頂版ひび割れ	0.2	400
頂版0101	7	頂版ひび割れ	0.2	450
頂版0201	8	頂版ひび割れ	0.2	200
頂版0201	9	頂版ひび割れ	0.2	200

凡例

- ①～：ひび割れ注入工法
- ㉞～：断面修復工法

断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
頂版0101	ア	うき	1500	100	50	0.1500	0.0075
頂版0201	イ	剥離	100	50	50	0.0050	0.0003

(ひび割れの線種)

-----	ひび割れ幅0.2mm未満
-----	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
-----	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

ひび割れ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

- 注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ホリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 縦断向きひび割れはひび割れ幅、2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4馬土 国道438号(18号橋)
路線名等	美・木屋平川上 橋梁修繕工事
工事箇所	一般国道438号(18号橋)
図面名	美馬市木屋平川上
縮尺	補修詳細図(その2)
縮尺	1:25 図面番号 3/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その3) S=1:25

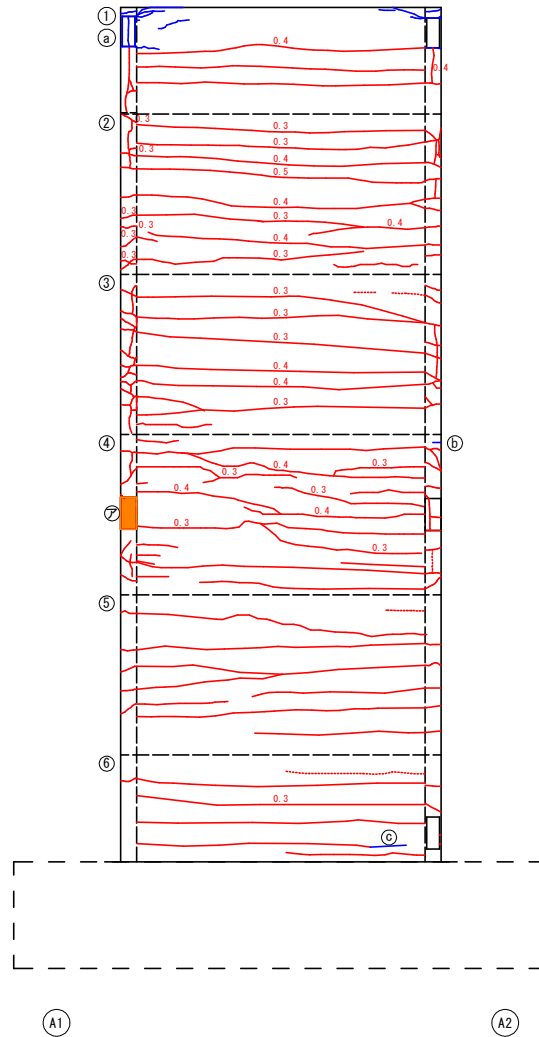
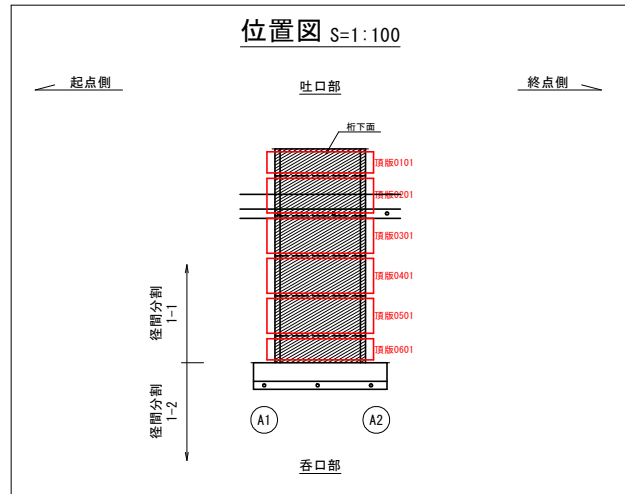
第1-1径間

桁下面

吐口部

起点側

終点側



ひびわれ延長(注入工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
頂版0101	1	頂版ひび割れ	0.2	6400
頂版0101	1	頂版ひび割れ	0.4	3050
頂版0201	2	頂版ひび割れ	0.2	2450
頂版0201	2	頂版ひび割れ	0.3	11200
頂版0201	2	頂版ひび割れ	0.4	10200
頂版0201	2	頂版ひび割れ	0.5	3050
頂版0301	3	頂版ひび割れ	0.3	16350
頂版0301	3	頂版ひび割れ	0.4	6300
頂版0401	4	頂版ひび割れ	0.2	13750
頂版0401	4	頂版ひび割れ	0.3	8400
頂版0401	4	頂版ひび割れ	0.4	5450
頂版0501	5	頂版ひび割れ	0.2	17900
頂版0601	6	頂版ひび割れ	0.2	9250
頂版0601	6	頂版ひび割れ	0.3	2900

ひびわれ延長(充てん工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
頂版0101	a	遊離石灰	0.2	3850
頂版0401	b	遊離石灰	0.2	100
頂版0601	c	遊離石灰	0.2	350

断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
頂版0401	ア	うき	150	300	50	0.0450	0.0023

凡例

- ①～：ひび割れ注入工法
- Ⓐ～：ひび割れ充てん工法
- ㉞～：断面修復工法

(ひび割れの線種)

-----	ひび割れ幅0.2mm未満
-----	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
-----	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 縦断向きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4橋土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その3)
縮尺	1:25 図面番号 4/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その4) S=1:25

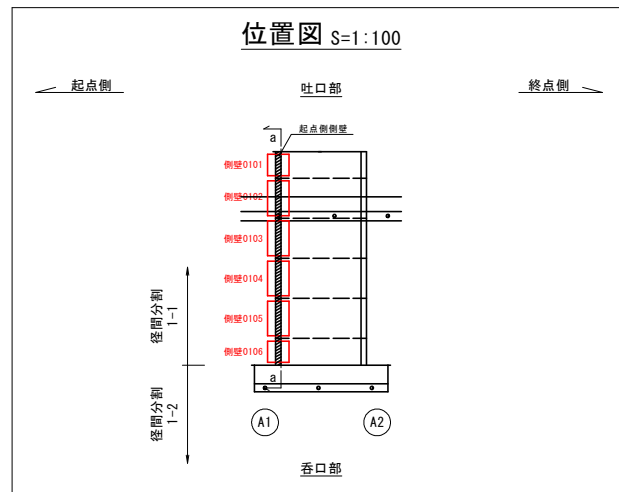
第1-1径間

呑口部

起点側側壁

a-a

吐口部



ひびわれ延長(注入工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
側壁0106	1	側壁ひび割れ	0.2	5600
側壁0105	2	側壁ひび割れ	0.2	6550
側壁0104	3	側壁ひび割れ	0.2	10650
側壁0103	4	側壁ひび割れ	0.2	15500
側壁0102	5	側壁ひび割れ	0.2	7250
側壁0102	5	側壁ひび割れ	0.3	7200
側壁0102	6	側壁ひび割れ	0.2	8700
側壁0101	7	側壁ひび割れ	0.2	6900
側壁0101	8	側壁ひび割れ	0.2	6850

凡例

- ①～: ひび割れ注入工法
- ②～: ひび割れ充てん工法
- ⑦～: 断面修復工法

ひびわれ延長(充てん工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
側壁0106	a	遊離石灰	0.2	100
側壁0104	b	遊離石灰	0.2	300
側壁0103	c	遊離石灰	0.2	750
側壁0102	d	遊離石灰	0.2	4200
側壁0102	e	遊離石灰	0.2	1150
側壁0101	f	遊離石灰	0.2	4200
側壁0101	g	遊離石灰	0.2	6350

断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
側壁0104	ア	うき	300	150	50	0.0450	0.0023
側壁0101	イ	剥離	280	120	50	0.0336	0.0017

(ひび割れの線種)

-----	ひび割れ幅0.2mm未満
-----	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
-----	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充てん工
遊離石灰	ひび割れ充てん工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

- 注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充てん工法に変更し補修すること。
 注) 記載漏れひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4橋土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川土 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その4)
縮尺	1:25 図面番号 5/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その5) S=1:25

第1-1径間

吐口部

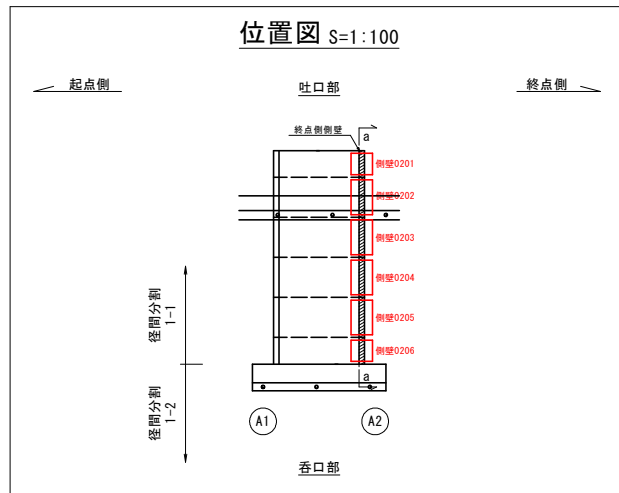
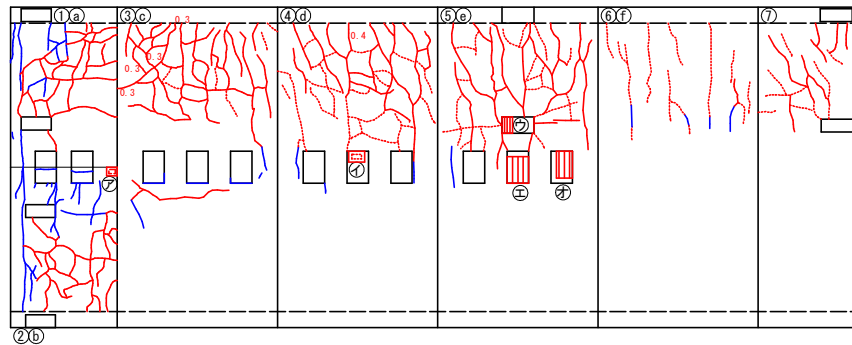
終点側側壁

a-a

呑口部

径間分割
1-1

径間分割
1-2



(ひび割れの線種)

-----	ひび割れ幅0.2mm未満
-----	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
-----	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ホリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 記載幅きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

ひびわれ延長(注入工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
側壁0201	1	側壁ひび割れ	0.2	6950
側壁0201	2	側壁ひび割れ	0.2	6200
側壁0202	3	側壁ひび割れ	0.3	13500
側壁0203	4	側壁ひび割れ	0.2	6750
側壁0203	4	側壁ひび割れ	0.4	1200
側壁0204	5	側壁ひび割れ	0.2	9500
側壁0205	6	側壁ひび割れ	0.2	300
側壁0206	7	側壁ひび割れ	0.2	2900

凡例

- ①～:ひび割れ注入工法
- ②～:ひび割れ充填工法
- ⑦～:断面修復工法

ひびわれ延長(充填工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
側壁0201	a	遊離石灰	0.2	2850
側壁0201	b	遊離石灰	0.2	5050
側壁0202	c	遊離石灰	0.2	1300
側壁0203	d	遊離石灰	0.2	600
側壁0204	e	遊離石灰	0.2	400
側壁0205	f	遊離石灰	0.2	700

断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
側壁0201	A	剥離	100	80	50	0.0080	0.0004
側壁0203	イ	剥離	150	100	50	0.0150	0.0008
側壁0204	ウ	鉄筋露出	100	150	50	0.0150	0.0008
側壁0204	エ	鉄筋露出	200	250	50	0.0500	0.0025
側壁0204	オ	鉄筋露出	150	250	50	0.0375	0.0019

実施設計図面

工事名	R4橋土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川土 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その5)
縮尺	1:25 図面番号 6/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

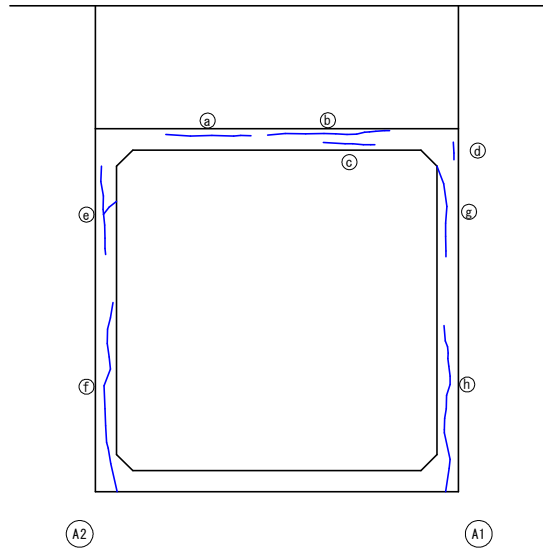
補修詳細図(その6) S=1:25

第1-1径間

吐口部外面

a-a

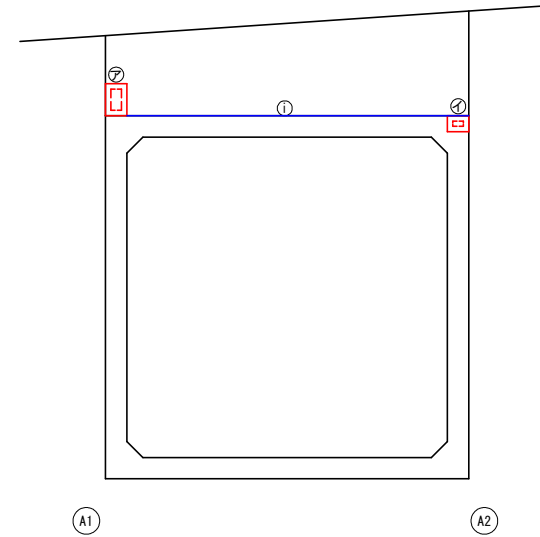
← 終点側 → ← 起点側 →



呑口部外面

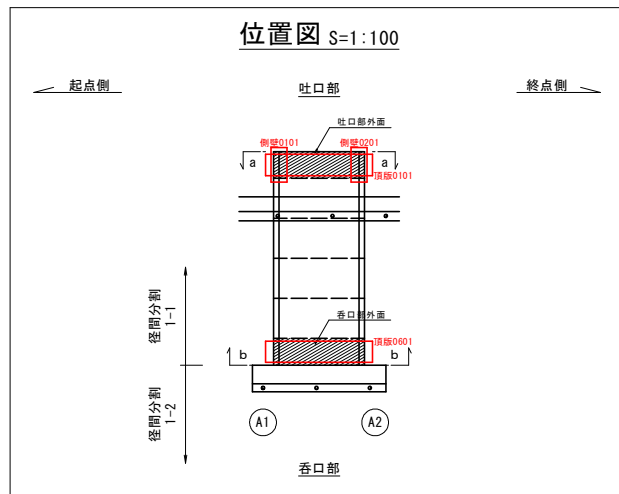
b-b

← 起点側 → ← 終点側 →



位置図 S=1:100

← 起点側 → ← 終点側 →



【ひび割れの線種】

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

【補修工法一覧表】

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 注) 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 記載漏れひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

ひびわれ延長(充てん工法)

部材	No.	種別	幅 W 【mm】	延長 L 【mm】
頂版0101	a	遊離石灰	0.2	800
頂版0101	b	遊離石灰	0.2	1150
頂版0101	c	遊離石灰	0.2	500
頂版0101	d	遊離石灰	0.2	200
側壁0201	e	遊離石灰	0.2	1000
側壁0201	f	遊離石灰	0.2	1800
側壁0101	g	遊離石灰	0.2	900
側壁0101	h	遊離石灰	0.2	1600
頂版0601	i	遊離石灰	0.2	3200

凡例

①~: ひび割れ充てん工法
 ㊦~: 断面修復工法

断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W 【mm】	延長 L 【mm】	高さ t 【mm】	面積 A 【㎡】	体積 V 【㎡】
地盤0101	ア	剥離	200	300	50	0.0600	0.0030
頂版0601	イ	剥離	200	150	50	0.0300	0.0015

実施設計図面

工事名	R4馬土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その6)
縮尺	1:25 図面番号 7/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その7) S=1:25

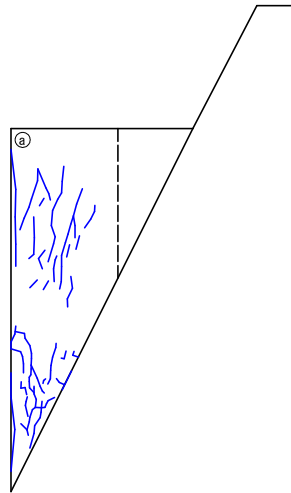
第1-1径間

起点側外面

a-a

吐口部

呑口部

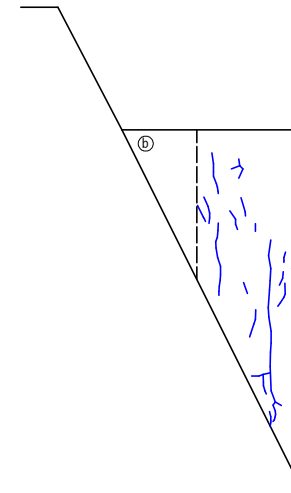


終点側外面

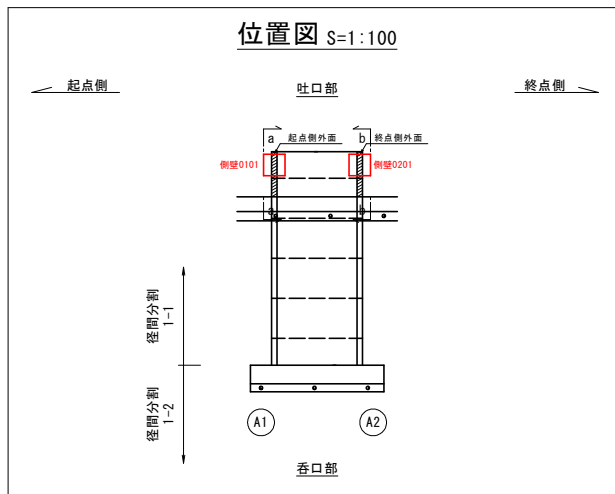
b-b

呑口部

吐口部



位置図 S=1:100



ひびわれ延長(充てん工法)

部材	No.	種別	幅 W 【mm】	延長 L 【mm】
側壁0101	a	遊離石灰	0.2	11000
側壁0201	b	遊離石灰	0.2	6100

凡例

(a)~:ひび割れ充てん工法

(ひび割れの線種)

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を算定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 記載無きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4馬土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁補修工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その7)
縮尺	1:25 図面番号 8/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

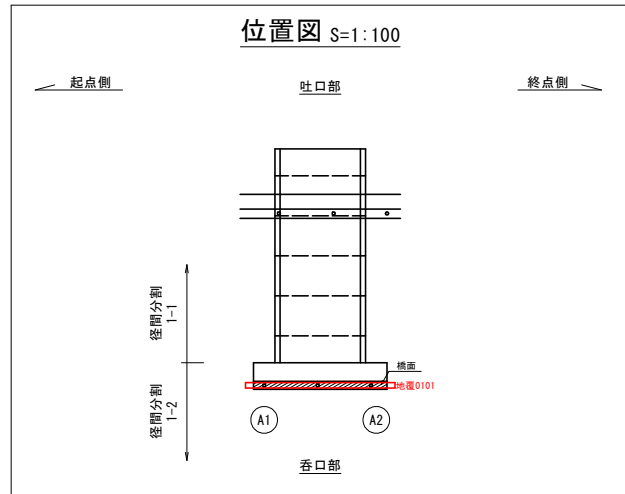
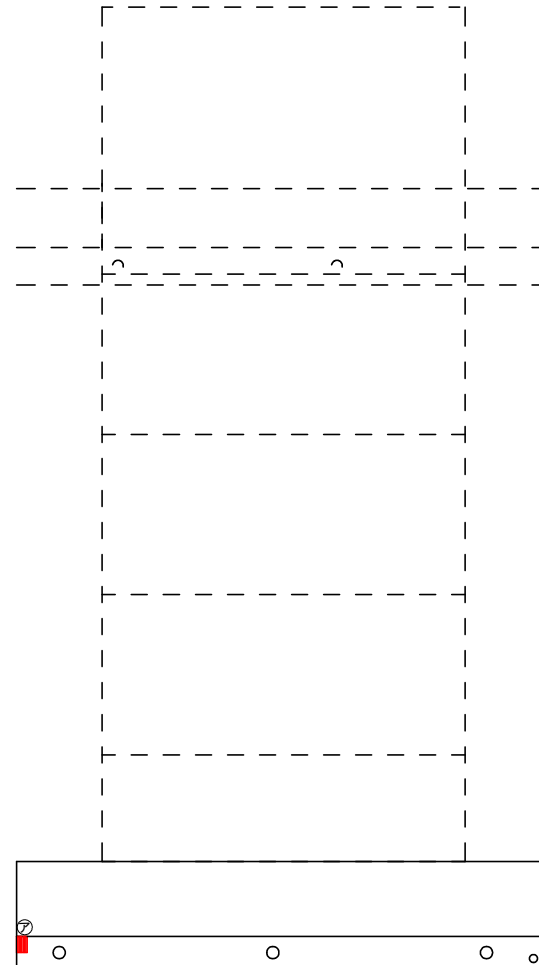
補修詳細図(その8) S=1:25

第1-2径間

橋面

吐口部

起点側 終点側



断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 [m ²]	体積 [m ³]
地覆0101	ア	鉄筋露出	150	100	50	0.0150	0.0008

凡例

⑦: 断面修復工法

(ひび割れの線種)

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 縦断向きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

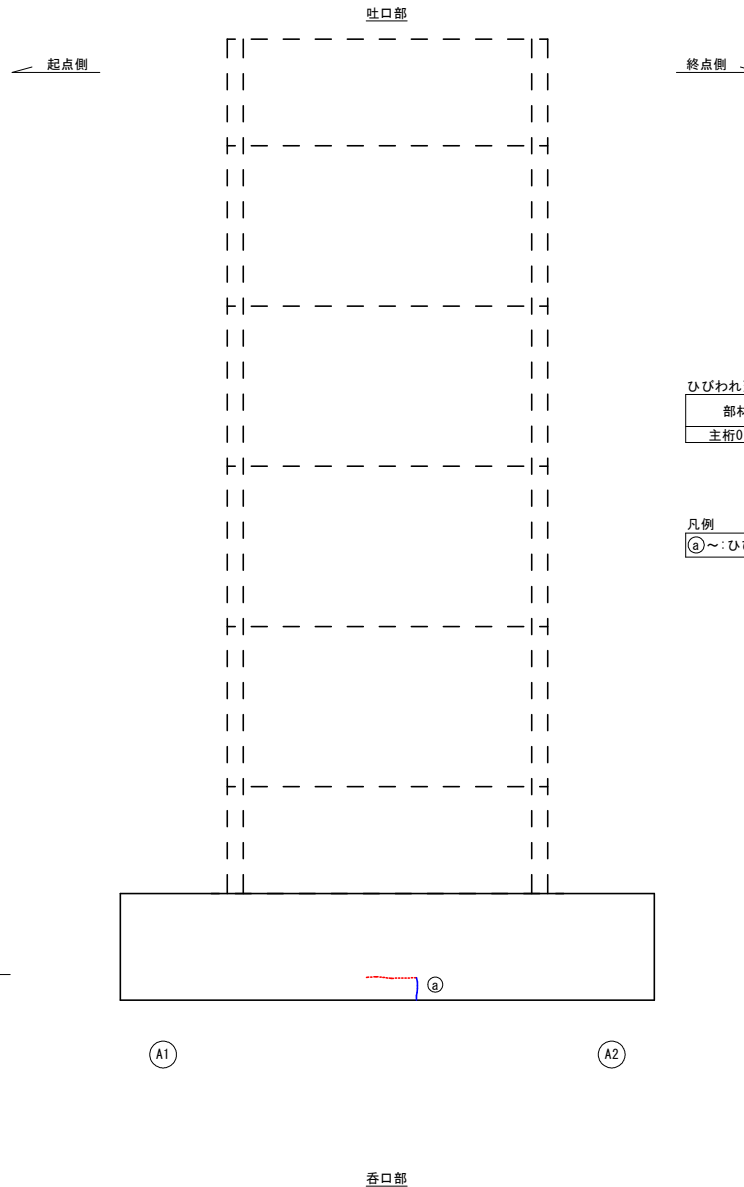
実施設計図面

工事名	R4馬士 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その8)
縮尺	1:25 図面番号 9 / 14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その9) S=1:25

第1-2径間

桁下面

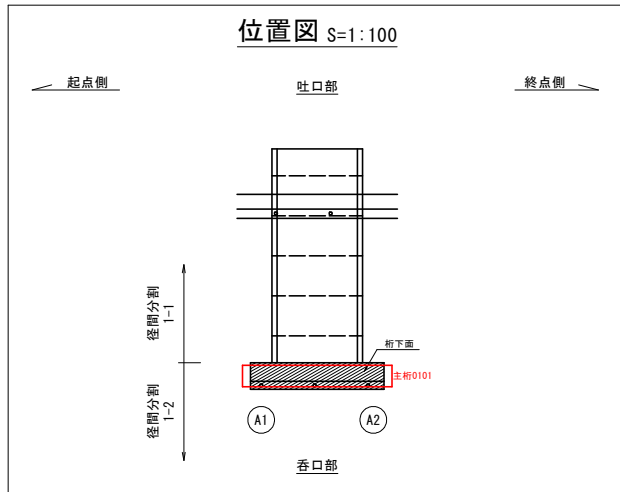


ひびわれ延長(充てん工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]
主桁0101	a	遊離石灰	0.2	250

凡例

②~: ひび割れ充てん工法



位置図 S=1:100

(ひび割れの線種)

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻しによる充填工法に変更し補修すること。
 注) 縦断向きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4橋土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁補修工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その9)
縮尺	1:25 図面番号 10/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その10) S=1:25

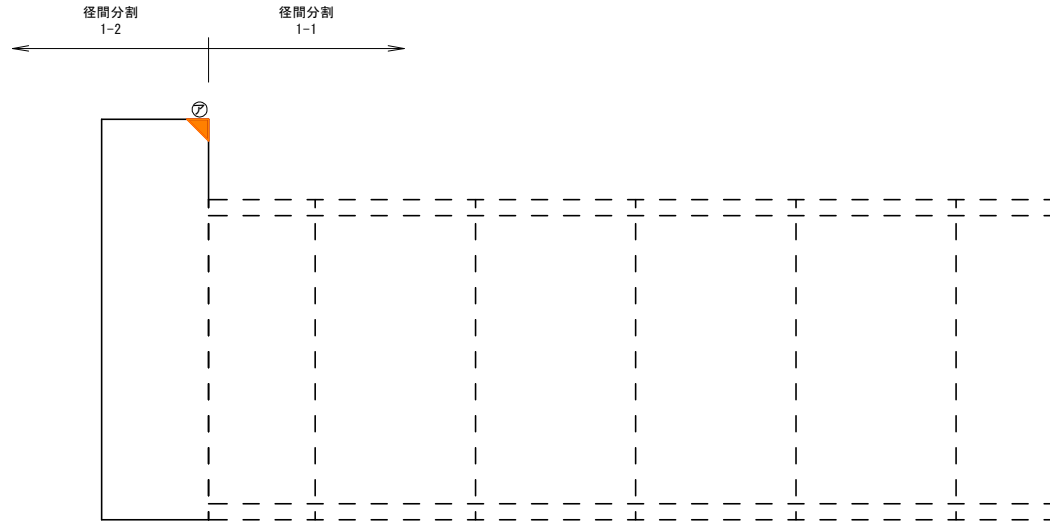
第1-2径間

A1橋台

a-a

← 呑口部

吐口部 →



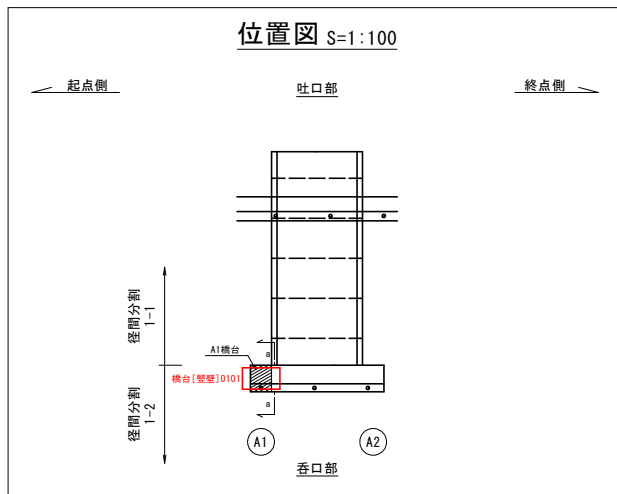
断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
橋台[壁壁]0101	ア	うき	200	200	50	0.0200	0.0010

凡例

⑦~:断面修復工法

位置図 S=1:100



(ひび割れの線種)

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を算定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ホリマーセメントモルタル埋戻しによる充填工法に変更し補修すること。
 注) 縦断向きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

実施設計図面

工事名	R4馬士 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その10)
縮尺	1:25 図面番号 11/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

補修詳細図(その11) S=1:25

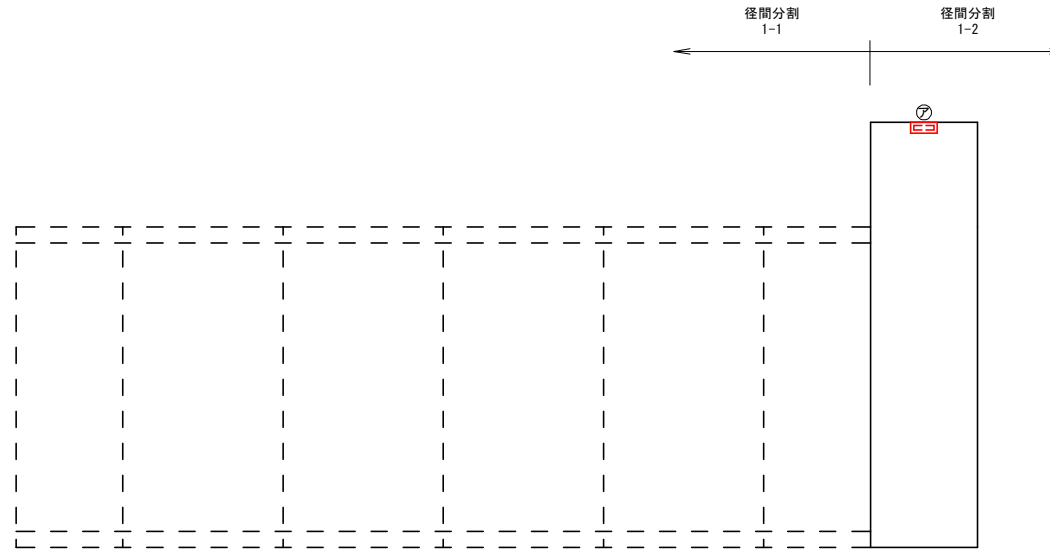
第1-2径間

A2橋台

a-a

吐口部

呑口部



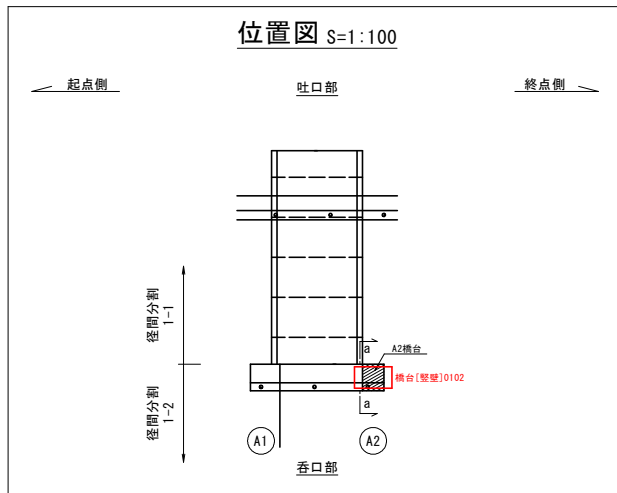
断面修復面積(左官工法)

部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m ²]	体積 V [m ³]
橋台[壁壁]0102	ア	剥離	250	100	50	0.0250	0.0013

凡例

⑦~:断面修復工法

位置図 S=1:100



(ひび割れの線種)

	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

(補修工法一覧表)

損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡例

	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滲水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ホリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
 注) 記載なきひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

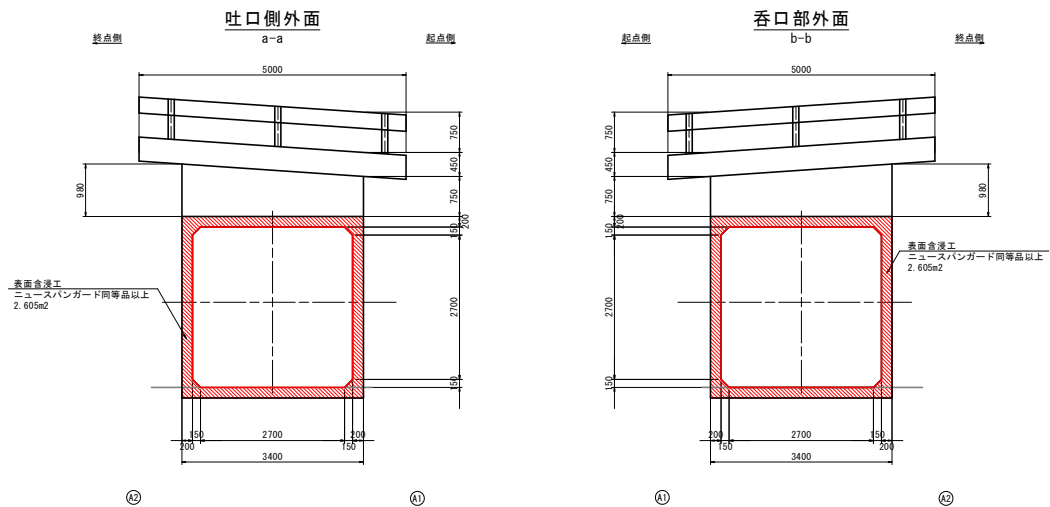
実施設計図面

工事名	R4 馬士 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その11)
縮尺	1:25 図面番号 12/14
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

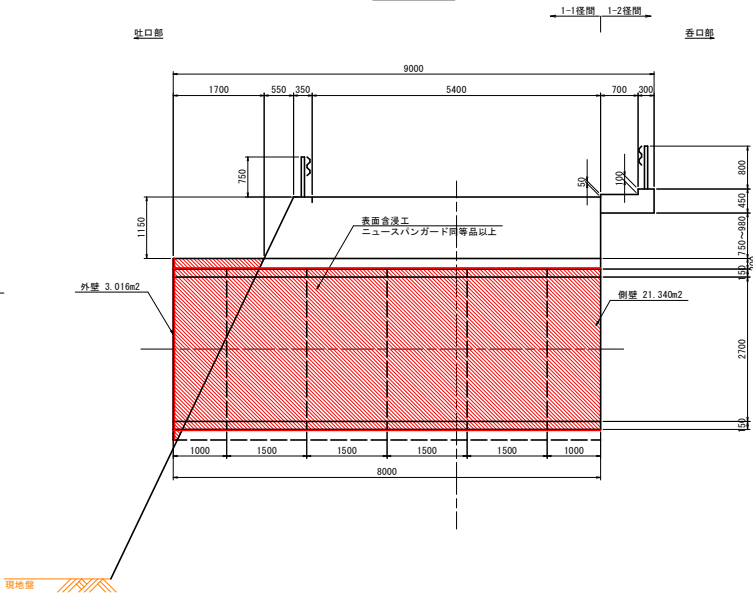
補修詳細図(その12) S=1:50

表面含浸工

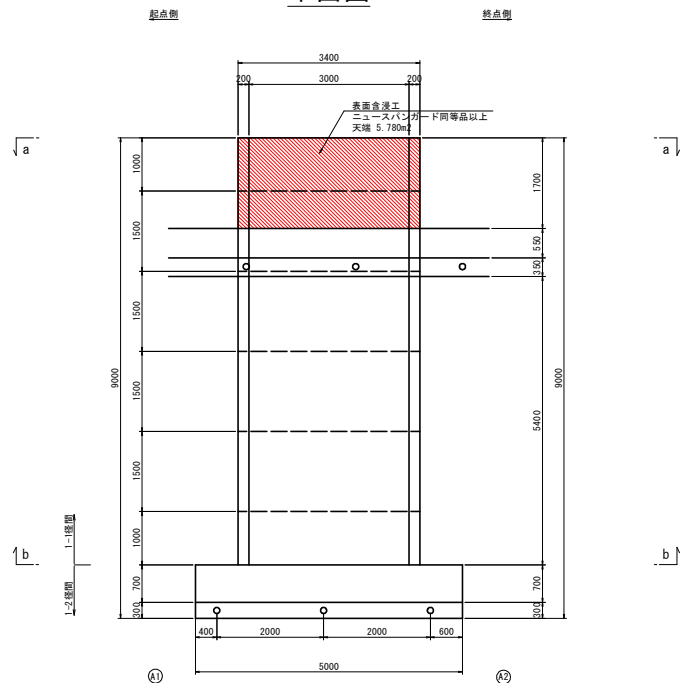
側面図



断面図

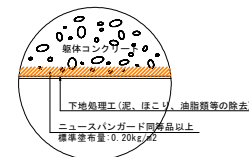


平面図



表面含浸工詳細図

- 施工手順**
- 下地処理工(泥、ほこり、油脂類等の除去)
 - 表面含水率の測定(8%以下であることを確認)
 - ニューズバンガード同等品以上塗布
使用量: 0.20kg/m²
 - 養生(約9時間/20℃)



実施設計図面

工事名	R4馬土 国道438号(18号橋) 美・木屋平川上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道438号(18号橋)
工事箇所	美馬市木屋平川上
図面名	補修詳細図(その12)
縮尺	1:50 図面番号 13/14
会社名	徳島県西部総合県民局<美馬庁舎>

